

## 【 職員研修 】

# 「景観とは何か？景観はなぜ重要なのか？」

～景観はセンス？いいえ、理論です！！～

平成31年2月15日（金）

立川市役所 302 会議

本研修は『景観』の分野について、初めて触れる方を中心とした内容となります。「景観とは何か？景観はなぜ重要なのか？」、景観工学のスペシャリストによる講義となっています。景観はセンスではなく、理論です。正しく理論を理解すれば、どなたでも「良い景観」とは何なのか、どのようにすれば「良い景観」がつけられるのかがわかります。



## 【 プログラム 】

予定時間	研修テーマ・講師他
9:00～ 9:05 (5分)	挨拶及び研修の目的の説明  講師紹介
9:05～ 11:45 (150分)  ※途中休憩 (10分)	「景観とは何か？景観はなぜ重要なのか？」 ～景観はセンス？いいえ、理論です！！～  一般社団法人まちの魅力づくり研究室理事、 東京大学名誉教授 堀 繁 氏  講義 150分
11:45～ 12:00 (15分)	質疑・応答

## 講師紹介

堀 繁（ほり しげる） 東京大学名誉教授



### 【講師プロフィール】

1952年東京生まれ。

東京大学農学部卒業後、環境庁自然保護局主査、東京大学農学部助手、東京工業大学社会工学科助教授などを経て、平成8年3月から平成30年3月末まで東京大学教授。平成25年よりアジア生物資源環境研究センター長に就任。平成30年7月より東京大学名誉教授。一般社団法人 まちの魅力づくり研究会 理事。

専門は景観デザイン、景観工学、計画設計思想史、地域計画など。

国土審議会、歴史的風土審議会、国会等移転審議会の各専門委員、国土交通省東北風景街道協議会、農林水産省「日本の美しい村景観コンテスト」、水産庁「美しい漁村づくり」など、国の各種委員会の座長・委員等を歴任。立川市景観審議会会長の他、埼玉県景観審議会会長、成田市景観審議会会長、熊野市観光顧問、多賀町まちづくりホームドクター、鶴岡市あつみ温泉まちづくりアドバイザーなども務められ、既存資源を活用した地域活性化、まちづくり・観光地づくり、自然風景地整備などの計画・設計を中心課題に研究に取り組んでいる。

著書に「景観からの道づくり」大成出版社、

「スポーツで地域をつくる」東京大学出版会、

「環境と空間文化ー建築・都市デザインのモチベーションー」学芸出版社、

「景観統合設計」技報堂出版、

「景観用語事典（増補改訂版）」彰国社、

「間伐材で創る公共空間」全国林業普及協会 他多数。